

HART

42

HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

兵庫県立美術館



岸田劉生「スクリアンの『エクスタシーの朝』に臨む」1922年 東京国立近代美術館蔵



亀倉雄策「山の家(模型)」1921年設計 東京大学建築研究所蔵

岸田劉生、萬鉄五郎、神原泰、東郷青児、村山槐多、
宮本憲吉、恩地孝四郎、黒田清輝……
絵画、版画、写真、工芸、建築、デザインなど、
大正期の熱き芸術、約350点!!

表現主義とは、形や色の表現に内面や精神を強く表わそうとする、20世紀初めの西洋に起こった美術運動です。日本では、主に大正時代、内面の感情や生命感を表わした力強い芸術表現が各分野で生まれました。本展は、この熱き芸術を日本の表現主義と位置づけ、洋画、日本画、版画、彫刻、工芸、建築、デザイン、写真、舞台美術など、総合的に紹介する初めての試みです。個性的な表現の数々を約140作家の約350点の作品や資料によってご覧いただけます。

躍動する魂のきらめき

Expressionist Movements in Japan

—日本の表現主義

6月23日(火) —
8月16日(日)

関連イベント

【記念連続講演会】

「大正期・躍動する芸術—日本の表現主義をさぐる」

- 7月12日(日)「日本における表現主義とは?」
森仁史氏(金沢美術工芸大学大学院教授)
- 7月19日(日)「建築にとって表現とは何だったのか」
梅宮弘光氏(神戸大学大学院准教授)
- 7月26日(日)「表現としての絵画」
速水豊(兵庫県立美術館学芸員)
- 8月9日(日)「写真の表現主義」
竹葉丈氏(名古屋美術学芸員)

いずれも14:00~ 当館ミュージアムホールにて
聴講無料(ただし入場には観覧券の半券が必要です)
定員250名(先着順)

【学芸員による解説会】

- 7月11日(土)、7月25日(土)、8月8日(土)
18:30~(約45分) 当館レクチャールームにて 聴講無料
定員100名(先着順)

【ミュージアム・ボランティアによる見どころ案内】

- 会期中の毎日曜日 11:00~(約15分)
当館レクチャールームにて 聴講無料

【こどものイベント】

- 「みんなでエクスペッション!」
 - 7月11日(土) 13:30~(約20分)
 - 7月12日(日) 10:30~(約20分)
- 要予約・有料
受付開始日:8月28日(金)10:00~
お問い合わせは(078)262-0908(こどものイベント係)まで

【おやこ解説会】

- 「100年前の日本にタイムスリップ!」
- 8月1日(土) 13:30~(約30分)
当館レクチャールームにて 聴講無料 定員100名(先着順)



岸田劉生「痛風を帯てる女」1914年 プリンス頓田美術館蔵

躍動する魂のきらめき—日本の表現主義
一般1,200(1,000)円・大、高生900(700)円・中、小生500(300)円
()内は前売りおよび20名以上の団体料金